

議事録

1. 件名：「令和3年度静的機器等の衝撃応答試験に係る供試体設計及び予備解析」に係る打合せ
2. 日時： 令和3年12月24日(金) 13:15～15:30
3. 場所： 原子力規制庁 16階会議室(web会議併用)
4. 出席者： 原子力規制庁
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門
日比野統括技術研究調査官、石田技術計画専門職、高松技術参与、吉村技術参与、藤原技術研究調査官、永井技術研究調査官

日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社

原子力生産本部 原子力計画部 耐震計画グループ 主任技師 1名
原子力生産本部 原子力計画部 耐震計画グループ リードエンジニア 1名
原子力生産本部 原子力計画部 耐震計画グループ 技師 1名

原子力技術本部 原子力事業開発部 チーフプロジェクトマネージャ 1名
原子力技術本部 原子力事業開発部 事業開発グループ 技師 1名

株式会社日立製作所

原子力技術本部 原子力事業開発部 チーフプロジェクトマネージャ ほか1名
原子力生産本部 原子力計画部 耐震計画グループ 主任技師 ほか2名

5. 要旨：
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門では、令和2年度から東京電機大学との共同研究「機器配管系の耐衝撃性及び耐震性に係る研究」を実施している。本共同研究の実施項目の一つとして、衝撃力に対する設備の耐衝撃性を把握するため研究を実施している。当部門では、本共同研究の一環として日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社と請負契約を締結し「令和3年度静的機器等の衝撃応答試験に係る供試体設計及び予備解析」事業を実施している。
今回は、当事業に係る第2回打合せを実施した。

本打合せでは、日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社より、納品される供試体の概要、電気盤の予備解析結果の速報及び供試体の事前解析モデルの作成方針に係る説明があった。また、今後実施する加振試験の実施ケース及び計測点設定の考え方について討議した。

6. その他
特になし